

2023. 2. 15

< 配信枚数1枚 >

報道関係者 各位

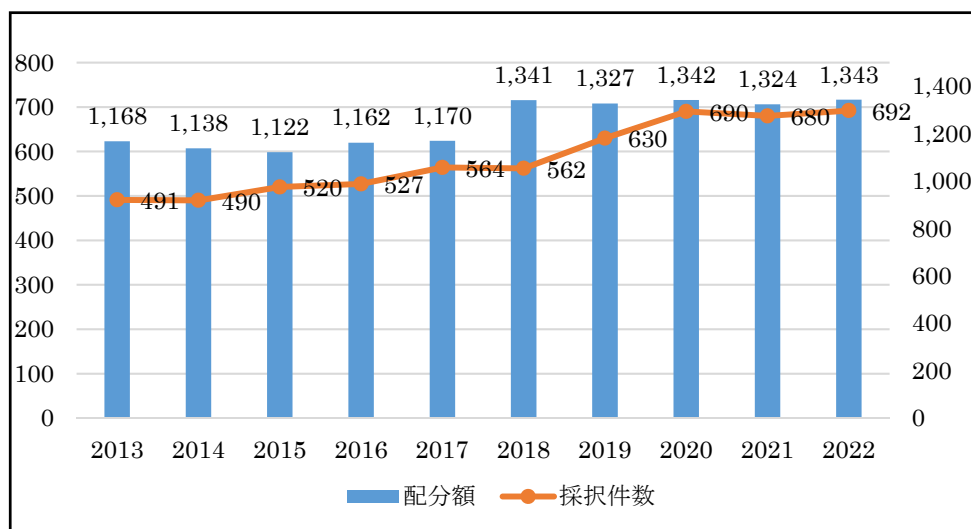
科研費で過去最高を記録！配分額・採択件数ともに西日本私立大学で1位を獲得

立命館大学はこのほど、文部科学省が発表した令和4年度科学研究費助成事業(科研費)において、採択件数および配分額ともに過去最高(採択件数:692件、配分額:13億4,288万円)を記録し、西日本の私立大学のなかで1位(全国の私立大学では採択件数5位、配分額4位)を獲得しました。

中区分別採択件数(過去5年間の新規採択の累計)は10区分で上位10位以内に入り、そのうち、「社会学およびその関連分野」(全研究機関2位)、「地理学、文化人類学、民俗学およびその関連分野」(全研究機関4位)、「人間情報学およびその関連分野」(全研究機関6位)および「環境保全対策およびその関連分野」(全研究機関10位)の4区分が全国の私立大学のなかで1位となりました。

科研費は、人文学・社会科学から自然科学まで全ての研究分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる研究を格段に発展させることを目的とする競争的研究資金であり、研究活動を推進する上で非常に重要な資金です。

本学は、「学園ビジョン R2030」実現に向けて、「立命館大学チャレンジ・デザイン」の前半期(2025年度まで)の目標として「社会共生価値を創造する次世代研究大学の実現」を掲げています。今後、この間継続して取り組んできた研究基盤の強化と特色ある研究プロジェクトの推進を強化します。また、2022年4月に始動した「Ritsumeikan Advanced Research Academy(RARA)」(立命館先進研究アカデミー)において、本学の先導的・先進的研究拠点の形成に向けてリーダーシップを発揮することが期待される中核研究者の育成および研究の高度化を目指す取組みを促進させてまいります。



■ 令和4年度科学研究費助成事業の配分について(文部科学省 WEB サイト)

https://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/1422129_00004.htm

本リリースの配布先: 京都大学記者クラブ、草津市政記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ

● 取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当: 遠藤 TEL. 075-813-8300